

## ライオン株式会社と株式会社 FABRIC TOKYO がコラボスーツを発売 両社代表が共同開発のオーダースーツを発表

### 『NANOX one』使用・すすぎ 1 回・標準コースで、30 回洗っても新品級※ 『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』

ライオン株式会社(本社:東京都台東区)と株式会社FABRIC TOKYO(本社:東京都渋谷区)は、約2年の共同開発を経て、オーダースーツを発売。2026年2月26日「NANOX × FABRIC TOKYO コラボスーツ発表会」を開催しました。

本開発は、ライオンが推進するサステナブル活動「Choose one Project」にFABRIC TOKYOが参画したことにより、実現したものです。洗濯機の標準コースで洗えるオーダーセットアップで、ライオンの衣料用洗剤『NANOX one PRO』を使用すれば、30回洗濯した後も新品級※であることを検証しています。これにより、衣類の長寿ロングライフ化、すすぎ1回設定で節水・節電にもつながります。今後も「服に、地球に、ちょっといいセンタクを。」をコンセプトとする「Choose one Project」を、業界を超えた取り組みとして推進してまいります。

※ オリジナル洗濯ネット使用して、30回洗濯後の色あせ・表面ダメージ・サイズ変化・ほつれ・破損が新品同等レベルであること



#### ■ 両社の社長がスーツのネーミングを発表

##### 『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』

発表会冒頭では、新発売のオーダーセットアップをライオンとFABRIC TOKYOの社員によるファッションショー形式で初披露。その後、ライオンの竹森社長とFABRIC TOKYOの森社長も共同開発のスーツを着用して登壇し、スーツ名『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』を発表しました。



左:ライオン竹森社長 右:FABRIC TOKYO 森社長

ライオン株式会社 代表取締役兼社長執行役員 竹森 征之

「まさに逆転の発想です。着てから洗うのではなく、最初に洗うことから考えて、どのように良い服を作るか真剣に考えました。私も着用していますが、着心地もよくフィットしていて、このお気に入りの一着を色落ちや型崩れもなくずっとキレイなままキープしたい。そのために、洗濯機の標準コースで、当社の『NANOX one』を使い“すすぎ1回”で洗っていただく。そんな地球にも自分にもちょっと良い習慣をこれからも提供していきたいと思えます。」



株式会社FABRIC TOKYO 代表取締役 森 雄一郎

「『FABRIC TOKYO』は、2014年に設立したオーダーメイドスーツのブランドですが、この数年地球温暖化もあって、スーツのケアに対するニーズが高まっていると感じていました。その時にライオンの「Choose one Project」に出会い、衣類にも地球にもやさしい本活動は、当社が目指すサステナブルなブランドとしての思想と一致していると感じました。この共同開発は2年前にスタートしましたが、ライオンの持つ技術力がなければ達成しませんでした。本日こうして皆さまにご紹介できることを嬉しく思います。」



スーツのネーミングの由来について

『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』は、自宅での洗濯が可能で、30回洗っても新品級\*のままで。しかも“すすぎ1回(ONE)”で忙しいビジネスパーソンの時短ケアにもつながります。ONEは両社がワンチームで取り組んだプロジェクトである、という意味も込められています。

## ■『NANOX one』で標準コース・“すすぎ1回”で洗える

### 30回洗っても新品級\*のオーダースーツ共同プロジェクトスタートからスーツ完成まで

本プロジェクトについて、ライオン NANOX・アクロングループ ブランドマネージャー長池と、FABRIC TOKYO Head of Strategy 土山氏から紹介しました。



ライオン 長池

コロナ以降、対面やリアルイベントが増え、自分に似合い長く着られるスーツの需要が高まり、オーダースーツ市場は伸びています。加えて、ビジネスカジュアルスタイルも猛暑の影響もあり、機能性重視のウォッシュブルニーズが高まっており、FABRIC TOKYOでは、オーダーされるビジネスカジュアルスーツの約8割がウォッシュブル仕様となっています。(土山氏)

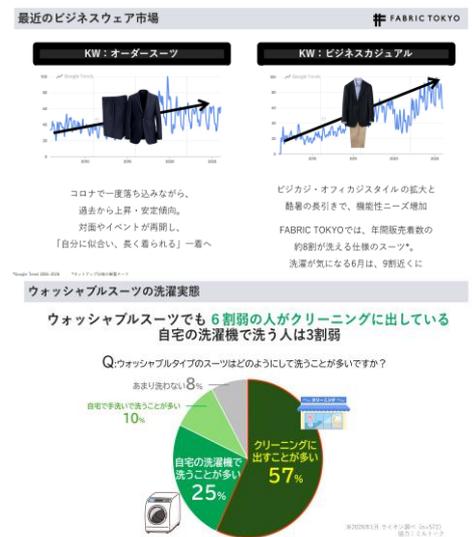
その一方で、当社の調査で「洗濯による縮み、型崩れや色あせが心配」「洗いがわからない」という理由から、ウォッシュブルスーツであっても自宅で洗わない人が多く、約6割の方がクリーニングに出しているという実態がわかりました。(長池)

そこで「洗うことから考えたウォッシュブルスーツ」の共同開発をスタートさせました。まずは両社が共同開発する製品のコンセプトを策定するワークショップを開催、その後、企画、生地の開発と選定、スーツとオリジナル洗濯ネットの試作品を繰り返し、『NANOX one PRO』で30回の洗濯検証を経て商品化となりました。(土山氏)

『NANOX one』は、高い洗浄力と消臭力で汚れやニオイを落とすことと、衣類本来の色を保つことを両立させた洗剤で、30回洗濯しても新品級\*を目指して、ライオンの研究所にて何回も洗濯と検証を繰り返し完成に至りました。



FABRIC TOKYO 土山氏



通常と異なる開発フロー



標準のコースで洗えるので、タオルや他の衣類とも一緒にまとめ洗いができます。さらに“すすぎ1回”で洗うことで、エコや時短につながるだけでなく、衣類のダメージを抑えて衣類の長持ちにもつながります。(長池)

そしてスーツと同様に何度も試作を繰り返したオリジナルの洗濯ネットです。洗濯ネットの使い方、お洗濯の手順がひと目でわかるガイドをネットに付けました。これからは新生活のタイミングで、スーツやジャケットを新調する機会が多くなります。『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』で、常に清潔で信頼感のあるスタイルで日々のお仕事に向かっていただければと思います。(土山氏)

## ■ライオンお洗濯マスター・片木による、お洗濯デモンストレーション

ライオンお洗濯マスター・片木が、本プロジェクトのために開発された「オリジナル洗濯ネット」を使ったスーツの洗濯方法を実演しました。

スーツを洗う時、消費者の多くの方が抱く「どう畳めばいいのかわからない」という不安を解消するため、本洗濯ネットは、畳み方が簡単にわかる構造になっている点、かつ洗い方ガイドが施され、初めてでも迷わず使える設計になっている点を説明しました。さらに、他の洗濯物と一緒に洗える点にも触れ、スーツ洗濯が日常のお洗濯で手軽に実践できることを紹介しました。



## 節水・節電やCO<sub>2</sub>の削減、衣類のロングライフ化につながる「Choose one Project」とは

ライオンでは2024年4月より、サステナブルな社会の実現に向けたお洗濯のエコ活動として、“すすぎ1回”と“衣類のロングライフ化”を啓発する「Choose one Project」を推進しています。  
(<https://fabric.lion.co.jp/sustainability/chooseone/>)

“すすぎ1回”洗濯が可能な衣料用洗剤を使い、すすぎ回数を減らすことで、水や電力の使用量を抑えるとともに、衣類へのダメージを軽減し、大切な服を長く着続けることにつながる活動です。本プロジェクトには、その考え方に共感した多くの異業種企業からご賛同をいただいています。



## 『NANOX × FABRIC TOKYO SPEED WASH ONE』概要

洗うことから考えたオリジナル洗濯ネット付きオーダーセットアップ。

ジャージー素材で、高いストレッチ性。機能性抜群のアイテムです。

ラインナップ: カラー: ブルーグレー、ネイビー、ダークブラウン

ビジネスカジュアルセットアップ: 49,800円(税込)～

ビジネスカジュアルジャケット: 30,000円(税込)～

ビジネスカジュアルパンツ: 19,800円(税込)～

ウィメンズパンツスーツ: 49,800円(税込)～

ウィメンズスカートスーツ: 51,800円(税込)～

ウィメンズスカートスーツ(ロング): 57,300円(税込)～

ウィメンズジャケット: 35,800円(税込)～

ウィメンズパンツ: 18,000円(税込)～

ウィメンズひざ丈スカート: 20,000円(税込)～

ウィメンズロングスカート: 25,500円(税込)～

### ▼参照

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000263.000013830.html>

素材: ポリエステル 92%, ポリウレタン 8%、生地原産国: 日本、生産国: インドネシア

\* FABRIC TOKYOを初めてご利用の方は、店舗での採寸が必要です。

\* ウィメンズスーツの採寸は、FABRIC TOKYO新宿、FABRIC TOKYO渋谷MODIIにてご案内いたします。

### 【関連情報】

ライオン スーツプロジェクトサイト: <https://fabric.lion.co.jp/sustainability/chooseone/suit>

FABRIC TOKYOスーツプロジェクトサイト: <https://fabric-tokyo.com/lp/nanox-one>



### お問い合わせ窓口

<報道関係の方> 広報部

03-6739-3443

<生活者の方> 国内ビジネスユニットお客様コミュニケーション部 0120-556-973